



No.41

令和7年3月31日発行

編集・発行

北斗会 (旧富山商船同窓会)

射水市海老江練合1-2 TEL090-4056-5328

E-mail hokutoalumni@nc-toyama.ac.jp

振替口座 〒00720-1-2631(ホクトカイ)

同窓会HP <https://www.toyama-hokutokai.net/>



CONTENTS

- 2 新・若潮丸起工式
同窓会長挨拶
- 4 令和6年度 「北斗会」理事会・総会議事録
- 5 令和5年度 決算報告／令和6年度 予算案
- 6 学内人事／新入会員名簿
令和6年度 総会・懇親会のお知らせ
- 7 支部会だより
- 11 同期会
- 13 若潮丸就航記念事業 募金趣意書
- 14 学内トピックス
- 16 北斗会事務局よりお知らせ

写真上 高専ロボコン射水Aチーム

下 高専ロボコン射水Bチーム

新・若潮丸起工式

日時 2025年3月6日(木)

場所 三菱造船株式会社「下関江の浦(えのうら)造船所」



去る2025年3月6日(木)新・若潮丸の起工式が三菱造船株式会社「下関江の浦(えのうら)造船所」にて滞りなく執り行われました。

当日は、富山高等専門学校 國枝佳明校長を始めとする学校関係者の皆様、一般社団法人全日本船舶職員協会会長 広重康成様や鳥羽商船、大島商船、弓削商船の各校長の皆様、三菱造船株式会社 執行役員下関地域統括責任者森宏司様はじめとする造船関係者の方々のご参加をいただきました。

開式の祝詞の後に國枝校長が溶接の起工スイッチを押して工事の第一歩を踏み出されました。玉串奉奠の後には造船所を代表して工事責任者からの工事安全推進宣言が発表され期間中の無事故を誓い、無事式典を終了いたしました。

悲願である若潮丸の新造がいよいよスタートいたしました。

顧みれば、2022年3月1日に商船高専系5校の新造船の第一船「大島丸」が、ここ三菱造船下関江の浦造船所にて起工式を開催して、「弓削丸」「鳥羽丸」と続き、ようやくこの日を迎えることができました。今後の予定としましては令和7年10月進水式、令和8年3月竣工式を経て運用開始となります。



集合写真

現在、新造船の受け入れに向けて岸壁工事が実施されています。

臨海実習場では岸壁の工事が始まりました。新造される船は現若潮丸とは大きさなどが違うため、新造船の受け入れに向けて岸壁の工事も徐々に行われています。新造船への期待が膨らみますが、現若潮丸は令和7年度で退役となる予定です。現若潮丸も引き続き最後まで実習航海を頑張っています。





起工スイッチ入れ（國枝校長）



神事



玉川会長

同窓会長挨拶



北斗会会長

玉川 宏 (E32)

北斗会会員の皆様におかれましては、日頃より絶大なる活動へのご支援を頂き、ありがとうございます。心より御礼申し上げます。

さて、昨年の元旦早々に発生しました能登半島地震は、未曾有の大災害となつたうえに、夏には水害による二次被害も起こり被災された会員の皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。引き続き被災された皆様方へ支援継続して参りますので、各支部におかれましては情報収集継続をよろしくお願ひいたします。

次年度への重要継続事業としましては、一昨年度より進めてまいりました「富山高専同窓会」と「ほんごう会」（旧富山工業高専同窓会）の「同窓会名簿」の統一に関しましては基本システムの構築が完了して、昨年の9月より皆様のお手元へ情報ご登録のお願いについて、ご連絡をさせて頂いております。将来的には会員の皆様方や現役学生にとって、有益な会員名簿になるよう進めていき、発足間もない「富山高専同窓会」と強力に連携してまいりますので、情報のご登録ご確認を引き続きよろしくお願ひいたします。

又、無事建造スタートした新・若潮丸の竣工（引渡し）も2026年3月と決まり、今後は北斗会として最大限の支援を協議検討してまいります。

引き続き、皆様方の絶大なるご支援とご尽力を引き続きよろしくお願ひいたします。末筆になりますが皆様方の事業活動のご隆盛とご健康をお祈りして、ご挨拶とさせていただきます。

令和6年度

北斗会理事会・総会報告

日時 令和6年6月1日(土) 場所 富山電気ビルレストラン

議案

議案1：令和5年度会務報告（玉川） 承認

令和5年

6月10日	全船協 令和5年通常総会	(東京)
6月13日	富山高専同窓会理事会	(リモート会議)
7月31日	富山高専同窓会 理事会・総会	(リモート会議)
8月 2日	國枝校長と3同窓会会长との懇談	(射水キャンパス)
9月27日	商船学科卒業式（全船協理事）入会説明	(射水キャンパス)
10月21日	全船協 令和5年度第2回理事会	(東京)
12月 2日	北斗会 第1回支部長会（三役会）	(リモート会議)
12月 6日	北斗会事務局打ち合わせ	(射水キャンパス)
12月13日	富山高専運営諮問委員会	(本郷キャンパス)

令和6年

3月16日	全船協 令和5年度第3回理事会	(東京)
4月20日	全船協 令和6年度第1回理事会	(東京)
4月27日	北斗会 第2回支部長会（三役会）	(リモート会議)
6月 1日	令和5年度北斗会理事会・総会開催	(電気ビルレストラン)

議案2：令和5年度会計報告（経田） 承認 別紙参照

議案3：会計監査報告（野村） 承認

議案4：令和6年度活動予定（経田） 承認

令和6年

6月	富山高専同窓会理事会
7月	富山高専同窓会理事会・総会
9月25日	商船学科卒業式（全船協理事）入会説明
11月	高専ロボットコンテスト
12月	北斗会支部長会（三役会）

令和7年

4月	北斗会支部長会（三役会）
6月 7日	令和6年度北斗会理事会・総会開催

議案5：令和6年度予算案（経田） 承認 別紙参照

議案6：本部・支部提出議案 承認

役員人事

支部長 富山支部	(退任) E32 玉川 宏→(新任) D6 石田 勝志			
支部長 東北支部	(退任) E32 富山 仁→(新任) N66 田澤 重一 (R6.11)			
参 与	(退任) N55 塚原 政和 (新任) E 30 佐々木 正			
理 事 富山支部	(退任) N56 室崎 義弘 E 28 寺田 幸英 (新任) N63 松倉 勝実 K13 田嶋 雄太	N58 赤江 邦雄 E 30 佐々木 正 S 15 小林 大 K1 中前 薫 (事務局)	E 17 木本 公洋 S 17 布目 明弘 N59 高橋 尚徳 N73 早坂 伸也	E 24 石井 秋吉 S 20 森井 直人 N69 金野 文彦 E 18 松坂 武彦
関東支部	(退任) N50 田中 善治 N70 川越 義人 E 25 及川 武司 (新任) E 36 沖田 忠広	N57 榮 雄生 N73 早坂 伸也 E 34 堀江 誠	N59 高橋 尚徳 E 18 松坂 武彦 K8 橋本 陽平	N69 金野 文彦 E 18 菅野 智昭 K9 小松 昇平
会 長 石川富船会	(退任) E 28 多間 俊太郎→(新任) N68 西田 千秋	NE1 山村 志信 NE13 木澤 俊多郎		

本部・各支部からの議案

- 本部 名簿管理の今後の方向性に関して（玉川）
関東支部 北斗祭開催年の総会の開催日程について（長谷川）
東北支部 北斗会組織図及び支部長連絡先のHP掲載について（富山）
富山支部 総会富山会場・東京会場の隔年開催について（玉川）

報告事項 全船協に関する報告事項（玉川）

- 本部 能登半島地震見舞金の贈呈について（西田）
富山支部 今後の運営（在校生との交流・支援）について（玉川）



理事会



総会



総会 進行は佐々木参与
北斗会の盛会に多大なるお力添えを
いただきました



懇親会

学内人事

【定年退職】 (令和7年3月31日)

松 村 茂 実 (商船学科教授)

【退 職】 (令和7年3月31日)

久 保 陽 子 (一般教養科准教授)

大 畠 真 也 (一般教養科助教)

【採 用】 (令和6年4月1日)

北 井 翔 子 (国際ビジネス学科講師)

大場エリザベス (一般教養科講師)

金 本 英 郎 (一般教養科講師)

【配 置 換】 (令和6年4月1日)

村 田 光 明 (商船学科講師 大島商船高専より)

西 井 典 子 (商船学科講師 鳥羽商船へ)

令和6年度

総会・懇親会のお知らせ

日 時

令和7年6月7日(土)

14:00～ 理事会

17:00～ 総会

18:00～ 懇親会

場 所

富山電気ビルレストラン

[〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号]
[TEL:076-432-4111]

懇親会
会 費

5,000円 (女性3,000円)

(令和5年9月、令和6年3月に卒業した)
会員は無料

※準備の都合上、出席の有無は5月10日までに
同封のはがきでお知らせください。

令和6年度 新正会員

S32 40名	増 山 純 平	新 谷 花 梨	近 藤 舜	平 尾 栄 悟	大 井 美 咲	寺 瀬 悠 月
井 板 朱 璞	森 合 斎	樋 口 夢	佐 伯 榧 太	福 田 環	岡 本 美 子	西 村 優 月
家 城 想	森 下 加奈子	廣 川 蒔 野	柴 田 葉 菜 益	益 子 聖	小 野 葵	藤 原 玉 紘
石 原 知 樹	安 東 季 嶽	前 川 和 輝	芝 田 萌	松 田 壮 司	柿 谷 美 里	堀 井 沙 也 花
梅 村 彩	市 村 颯 良	渡 邊 す ず	梶 田 真 衣	松 本 慶 輔	片 山 侑 香	堀 田 雅 乃
大 澤 緒 珠	鏑 木 大 貴	I36 41名	杉 本 陸	桃 井 美 有	川 邊 侑 奈	松 尾 夏 那
岡 本 蓮 生	倉 嶋 美 寧	青 木 陽 哉	柳 井 伸 一	森 本 和 翔	齊 藤 優 羽	松 本 の ど か
尾 崎 海 碧	小 薙 威 三 重	飯 塚 優 斗	高 桑 虎 哲	山 田 理 貴	酒 井 は な	宮 本 美 優
熊 崎 萌 来	後 藤 輝 斗	五十嵐 遥 都	高 橋 晃	堀 曜 向	城 寺 美 空	守 田 偉 珠
佐 野 一 葉	小 西 涼 夏	上 田 航 大	橘 蓮 慈	吉 野 麻 友	新 谷 環	門 口 天 舞
高 井 想 央	佐 伯 彪 芽	小 熊 頌 太 郎	辻 野 亞 央	米 田 航 希	曾 根 千 寛	梁 川 心
高 倉 凜 瑠	坂 田 大 輔	織 田 祐 斗	坪 西 穂 乃 歌	K25 37名	大 門 千 影	山 田 彩 七
長 田 翔 空	坂 野 耀 真	小 竹 萌 々 花	永 井 拓 磨	青 木 七 愛	高 嶋 心 愛	吉 田 雅
中 本 大 一	柴 柳 友 哉	金 本 咲 来 良	中 澤 佑 吾	青 木 海 夕	田 口 希 音	
服 部 実 儀	下 田 和 奏	河 上 皓 泰	中 嶋 永 大	浅 田 梨 愛 良	武 内 友 里 愛	
平 山 碧 惟	菅 原 佑 太	川 田 遼 太	中 村 祐 希	池 野 利 留	田 村 京 香	
福 島 睦 祈	高 島 魁	川 渕 碧 海	浜 松 遼 多 朗	今 井 菜 夕	地 田 晴 菜	
堀 家 綾 乃	天 明 鼎	小 柴 奏 人	林 翔 唯	内 島 愛	坪 根 詩	

訃報

ご訃報に接し、心から哀悼の意を表します。
安らかにご永眠されますようお祈りいたします。



令和6年能登半島地震

被災見舞金 贈呈者一覧

■ 5月15日 (半壊)
E23 山下 行夫

■ 5月15日 (半壊)
N64 洲崎 昇一

■ 8月13日 (半壊)
N63 萬谷 虎雄

支部会だより

北海道支部

支部長 E36 佐々木 義隆

- 〈活動状況〉
- 1 令和6年7月20日 令和6年度本部総会出席報告書発出
 - 2 令和6年7月22日 北海道支部理事会招集
 - 3 令和6年8月21日 全国高等専門学校テニス選手権大会応援（苫小牧）
 - 4 令和6年9月26日 北海道支部総会開催、支部長交代（函館 杉の子）

R6年度の北海道支部総会は、前年度総会での意見により場所を札幌から函館に移し行うことになり、9月26日 船来居酒屋「杉の子」(N64期 青井氏経営)で開催となり、13名が参加し前年度に比べにぎやかな会になりました。



総会の状況

当初はさらに4名が参加予定となっていましたが、ご家族の不具合、天候不良等により出席がかないませんでした。贅沢を言えば、もう少し若い方にも参加いただければ、また違う風景になったのではと思われました。

二次会は二階に場所を移し、青井氏の計らいで店にある高級洋酒等の提供をいただき、尽きることのない話題にメーターは振り切れ状態でした。

また総会に併せ、支部長交代式も行われました。



二次会の様子

その他の活動状況としまして、8月に苫小牧市でテニスの全国高専大会が行われ、これに前支部長の佐々木と副支部長の菅原が応援に駆け付け、北海道の銘菓とスポーツドリンクの差入を行いました。

試合結果は、二回戦からの出場となった富山高専(射水)が、一回戦を勝ち上がり勢いに乗る阿南高専(四国)との対戦となりましたが、わずかながら粘り

の差で初戦敗退となりました。チームには2年生が3名もいたので、この経験を来年に生かしてくれるものと思いました。

今回の全国大会は47回目になりますが、応援に駆け付けた前支部長の佐々木は富山での第一回大会に出場しており、47年前の富山での戦いを感慨深く思い出していました。



全国高専テニス大会応援



阿南高専との対戦前の挨拶

東北支部

令和5年度 富山商船 北斗会東北支部総会開催報告

『世代の垣根を超えた出会い』

両羽会事務局 55年卒 和田 廣善

一昨年は山形県鶴岡市にて北斗会東北支部と両羽会の合同総会が開催され、宮城県、秋田県、愛知県、石川県など遠方住の方々から御出席頂きました。

令和5年6月27日、仙台市内で支部三役会を開き、令和5年度の総会をどのように実施するか打ち合わせを行ない、宮城県で開催する事が決まりました。東北支部、副支部長の佐藤氏、事務局長の千田氏から総会の準備、宿泊先の手配など色々と御尽力頂き、11月18日に松島の小高い丘の上にある「新富亭」にて総会が開催されました。

今年度の総会には、関東支部の支部長である長谷川氏から日帰りで懇親会まで参加して頂き、その他14名が宿泊で集まりました。

昭和43年卒業の両羽会会长會田氏から、初めて参加された59年卒業で東海地方勤務の小山氏、60年卒業で千葉県在住の西城氏、61年卒業で宮城県在住の角張氏まで18年間の年代の差がありました。

恒例ですが、早く到着した方から旅館の温泉を楽しんで頂き、その後各部屋にてビールや焼酎などのアルコールで盛り上がってもらいました。

総会では、富山支部長より各議題、富山での支部長会議、両羽会の活動などに関して御報告して頂きました。継続しての懇親会は、富山支部長、長谷川関東支部長の御挨拶、會田会長による乾杯で始まり、美味しい料理を頂きながら参加者の皆様の自己紹介、近況報告と続きました。又、今回も参加者の皆様からご持参頂いた各地の銘酒も召し上がって頂きながら、会は大

盛り上がりでした。

千田事務局長に戻って来た返信ハガキから32名様のコメント、近況報告も総会資料の添付として記載がありました。例年通り懇親会が終了した後は、一番大きな部屋に元気な方達が集まり夜中近くまで日本酒、焼酎、ビールなどを楽しみながら話が続いていました。初参加の方達から、我々の時とは違う年代の寮生活の事や仕事の話など、色々と会話が弾みお開きになるまで盛り上がっていましたようです。

毎回、楽しい集まりです。

もっと多くの方達の御参加をお待ちしています。



後列左から:和田55年卒、千田54年卒、西城60年卒、佐藤51年卒
中列:中田48年卒、角張61年卒、會田43年卒、富山50年卒、高橋48年卒
前列:寒河江19年卒、小嶋47年卒、小山59年卒、榎田50年卒 (敬称略)

関東支部

北斗会関東支部がロボコン応援

11月17日、北斗会関東支部が高専ロボコン全国大会に出場する本校メカトロ技術研究部の応援のため、応援団を組織して両国国技館に駆け付けました。会場口ビームE36橋出支部長よりメカトロ技術研究部代表に激励金が渡され、記念写真を撮りました。応援団はご家族での応援の参加もあり、競技中に本校ロボットが目標地点に着地して100点を取ったときは大きな拍手喝采が起り、楽しい雰囲気での応援となりました。関東支部応援団の方々は以下の通りです。橋出浩一、山村志信、春田三郎、沖田忠広、鳴海鼓大、神谷和也、邑上さん家族、北見さん家族、小林さん家族、原野さん家族、山田さん家族 (文責 E35 水谷淳之介)



関東支部応援団



関東支部から激励金の授与



両国国技館で関東支部の応援団と選手代表

富山支部

訃報 元練習船若潮丸機関長、北斗会前事務局長 佐々木 正さん (E30) が
令和7年1月10日に逝去されました。

故佐々木正さんの思い出

北斗会事務局長 E35 水谷淳之介

一昨年、佐々木さんが同窓会員の銘板製作のことでの本校のあいの風会館に来られて、「わし、がんになってこれからちょっと入院するから来られんこともあるわ」と突然打ち明けられ、私は言葉を失いました。

「なんなん、そんな心配せんでもいいが」と陽気に話しておられましたが、今思えば私たちを心配させない配慮だったのだと思います。その後退院され、昨年5月には逆に私が入院することになり、その間は佐々木さんに事務局長の代行をお願いして、6月1日の北斗会の理事会、総会での報告等を行っていただきました。結局その打ち合わせのために入院中の私を見舞いに来られたのが、佐々木さんとお会いした最後となりました。

佐々木さんは、本校に電子制御工学科が設置された昭和63年に恩師の大津賀先生に乞われて本校の教員として赴任されました。当時私も機関学科から電子制御工学科の教員に配置替えとなり、大津賀先生のもとで佐々木さんとともに新学科立ち上に試行錯誤していた頃を、今とても懐かしく思い出されます。そして新学科の運営が軌道に乗った頃、佐々木さんは練習船若潮丸に職員として異動され、その後定年退職されるまで機関長として長く本校の船員教育に従事されました。

何といっても佐々木さんについて語るには、伝統のラグビー部の顧問として多くの学生を指導されたこと

でしょう。夏の菅平や年末年始の合宿、そして全国高専大会の出場などで、「ラグビー部の顧問をやっている間、正月は家にいないもんだと家族はもうあきらめているよ」といつもの笑顔で話しておられました。私も何度か正月に神戸のユニバー記念競技場で活躍する本校チームを、ラグビー部OB・OGと一緒に応援させていただきました。

振り返ると私の在職中はずつと気軽に相談できる先輩として佐々木さんがいてくださいました。そして今、私は北斗会事務局を引き継いでいますが、これも佐々木さんとのご縁だと思っています。笑顔しか思い浮かばない佐々木正さんに、本当にお世話をになりました。



退官祝い 歴代のラグビー部マネージャーに囲まれて (2018年)
写真提供:D1 中村治生

ここに葬儀の中で捧げられた弔辞を掲載いたします。

弔辞 富山商船ラグビー部OB会
代表 N62 西村 茂

正君、今日は悲しいお別れの日となりました。

なぜこんなに早く逝ってしまったのか… まだ信じられません。よもや君への弔辞を読むことになろうとは思っていませんでした。振り返ってみれば、君は私の一年あとに富山商船高等専門学校に入学し、私の入っていたラグビー部に入部してきました。同じクラブ、そして共に新川出身で君は魚津、私は入善で、親しみを感じ、それ以来何と五十年以上も仲良く付き合ってきましたね。

お互い船会社に就職し、のちに地元の会社に転職してからも、時々会っていました。その後君は母校の先生として再々出発されました。以前から時間があれば、母校のラグビー部の後輩達の指導をしておられたと聞いていましたが、先生になってからは大津賀教官と二人三脚で、ラグビー部の為に尽力して下さいました。

時々学校へ行くと「今年は入部する者が少なくて、これから勧誘するんだ」とか、「今年のチームは上級生が少なくて負けてはいるが、来年はもっと強くなる」とか、いつもラグビー部のことを私に語ってくれましたね。本当にありがとうございます。

思い出はたくさんあります。

夏は菅平での合宿、秋は母校でのOB会、そして現役部員との交流、楽しかったです。皆、自分の年齢も考えず

走り廻り、後で体がガタガタという人が続出したことも思い出されます。

また、今から十年ほど前、富山商船ラグビー部創部五十周年記念の時は、私はOB会会長として責任ある立場でしたが、君はその私を陰でしっかりと支えてくれました。お陰様で、それまでOB会に出席したことのなかったOB、現役部員の父母の会、現役部員などたくさんの方々がお集まりください、盛大な五十周年記念の会になりました。

この数年さすがに皆体が動かなくなり、OB会はラグビーボールをゴルフボールに替えて懇親会をするようになりました。そのように皆が変わらず集まるのは、昔一緒にラグビーにひたむきに打ち込んだという事に尽きるのだろうと思います。君のラグビーに対する思いは、他の誰よりも熱かったと私は信じています。

数年前に退職され、これから最愛の奥様祐子さんと二人で末長く楽しい時間を過ごされるはずだったのにと思うと残念でなりません。

正、俺はまだもう少しここに居るつもりだけど、そちらに行くまでにラグビーができる人数を集めておいてくれ。そして俺が行ったら、また皆で一緒にプレーしようぜ。

今まで友達でいてくれてありがとうございます。本当に心ありがとうございます。

どうぞ安らかにお休みください。さようなら。

令和7年1月13日

新潟支部

2024年10月12日、新潟マラソン2024を前日に控えた秋晴れのこの日、新潟駅南の居酒屋にて新潟支部総会が行われました。案内状送付は89通に対して返信は51通と過半数を超えておりましたが、天候の不順、新型コロナウィルスの再活発化、会員の高齢化のためか出席数は9名に留まりました。

支部の活動/会計報告の前に先日急逝された前新潟支部長の小坂氏に黙祷を捧げました。その後、懇親会が行われ年代・学科関係なく談話に花開いておりました。予定終了時間を少しオーバーしたところで、新潟支部



支部合だより

支部長 N75 姉崎 誠

恒例の出席者の一番若い方（今回は高山氏S27）に一丁締めて無事に締めていただきました。2025年の新潟支部総会は初夏の開催を予定しておりますので、同窓の方は奮って参加のほどよろしくお願いいたします。

[参加者]

E15 姉崎 聖二 N53 武田 智夫 E26 小林 善幸
E34 中川 泰彦 N67 近藤 栄二 E35 広野 和秀
N80 金子 秀一 S27 高山 碧 N75 姉崎 誠



関西支部

関西支部では5月に支部総会、その後場所を移動して懇親会を開催します。懇親会のみのご参加も大歓迎です。気楽な集まりですので幅広い年代の方にお会いできればと思います。また納涼会も企画しますので皆様のご参加をお待ちしています。

なお、支部からの案内はメールで送っていますが、連絡先のわからない方は【北斗会HP】の【お問い合わせ】に「関西支部の行事に参加したい」旨ご連絡ください。

後ほど支部からご連絡いたします。お知り合いの同窓生にもお声がけいただければ幸いです

<2024年度活動報告>

- 5月12日(日) 神戸港カッターレースに本校卒業生チーム出場。レース応援、選手慰労会開催
- 6月22日(土) 関西支部理事会、総会、懇親会開催 (16名参加)
- 9月21日(土) 関西支部納涼会（神戸港レストラン船にて） (15名参加)
- 2月19日(水) 三学会（しんようクラブ）懇親会参加 (神戸)

<関西支部2025年度の予定>

- 5月11日(日) 神戸港カッターレース応援
- 5月24日(土) 15:00～ 関西支部総会（神戸中央文化センターにて）のち懇親会
- 8月～9月 関西支部納涼会開催予定



2024年9月 関西支部納涼会（納涼クルーズ乗船）



2024年5月 神戸港カッターレース
(本校2号艇 見事なオール突き出し!)